

【概要・目的】

生成 AI や機械翻訳などの普及により膨大な情報にすばやくアクセスできる時代となったが、ツールに左右されることなく正確な判断をするためには、英文の構造を理解した上で内容を把握するスキルが不可欠である。

本講義では、海外メディアから収集された医療や健康に関する英文テキストの精読を通して、クリティカル・シンキング力を養いながら、保健看護学研究に必要な英語運用能力を向上させることを目的とする。

【到達目標】

- 1) 複雑な英文構造を理解し、文法的に正しく読むことができる。
 - 2) テキストの目的・概略を理解し、端的に説明することができる。
 - 3) 専門的知識や臨床経験を踏まえ、記載内容について議論することができる。
-

【授業内容・スケジュール】

- 1) オリエンテーション（授業の概要、受講上の注意点など）
 - 2) 3) Vaping Boom among Teens
 - 4) 5) Work-Life Balance
 - 6) 7) Multimorbidity vs. Quality of Life
 - 8) 9) Virtual Reality Therapy
 - 10) 11) No Regrets
 - 12) 13) Receptors as Drug Targets
 - 14) まとめ
 - 15) 目標到達度確認
-

【評価】

試験（60%）、貢献度（40%）で総合的に評価する

【テキスト】

英文テキストを配布する

【推薦参考図書】

適宜紹介する

【その他】

第2回から第13回はディスカッションによる学生主体の講義を実施する
毎回必ず英和辞典（電子辞書可）を持参すること

E-mail: msando@wakayama-med.ac.jp